

令和7年度 事業報告書

I. 事業の状況

(1) 大学等における材料の研究に対する助成（定款 第4条(1)）

令和7年9月11日開催の選考委員会において採択された一般助成14件、及び特別助成1件(継続)を9月25日の第58回理事会に答申いたしました。答申どおりの内容で総額1,450万円の研究助成を行う承認を得て、令和8年3月に助成いたしました。
(特別助成継続は令和8年度に助成)

助成テーマの募集および選考審査ならびに決定の過程は次のとおりです。

[第40回材料科学研究助成金(一般助成制度、及び特別助成制度)]の募集を4月21日から開始し、計画どおり6月20日に締切りました。募集要項は昨年度の送付先、応募実績等から送付先を検討し、66の大学(研究所含む)及び工業高等専門学校に送付しました。

広く助成金を贈呈できるように、応募は一般助成制度、及び特別助成制度各々について各大学の学部、大学院学科、附属研究所などの各機関から各1件以内としました。

36大学(工学・理学系等の学部・大学院・研究所)、1研究開発法人及び1工業高等専門学校より58件(一般助成制度57件、特別助成制度1件)の応募がありました。

9月11日の選考委員会において金属材料、材料物性、無機・セラミックス材料、有機・高分子材料の部門別に選考を行いました。

応募があった58件の中から、一般助成制度14件を選出しました。また、令和6年度採択の特別助成制度1件について、研究進捗に関する報告内容を審議した結果、助成継続を決議しました。

9月25日の第58回理事会に選考結果を答申し、承認を得て令和8年3月に助成を行いました。

11月20日に助成金贈呈式を開催し、助成金受領者(新規)14名全員が出席されました。
令和7年度研究助成金を贈呈された研究者は以下の15名です。

(a) 一般助成 : 100万円/年×1年間

(所属は研究助成応募時)

分野	助成研究テーマ名	研究者		助成額 (万円)
金属材料	金太郎アメ式クローン試料作製法を用いた粒界および異相界面近傍のひずみ伝播挙動に及ぼす粒界性格の役割の解明	東京科学大学 物質理工学院 材料系	助教 永島 涼太	100
	極低温・超高ひずみ速度下における金属材料の革新的な力学特性測定法の確立	公立諏訪東京理科大学 工学部 機械電気工学科	講師 伊藤 潔洋	100
	TWIP/TRIPチタン合金の耐力－靱性バランス設計技術の開拓	熊本大学 先進マグネシウム国際研究センター	准教授 白石 貴久	100

分野	助成研究テーマ名	研究者		助成額 (万円)
材料物性	10 nmのAl薄膜上に立つ長距離伝搬プラズモンを利用した発光量子収率向上手法の開発	兵庫県立大学 大学院理学研究科 物質科学専攻	准教授 小 夔 剛	100
	二次元物質材料の非線形ラマン分光法による解析の開拓	東京大学 大学院総合文化研究科 広域科学専攻	准教授 奥野 将成	100
	高耐候・高感度なハロゲン化物シンチレータ材料の開発	奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 物質創成科学領域	特任准教授 中内 大介	100
	スパッタ法によるN極性GaN上へのScAlN薄膜のエピタキシャル成長と強誘電性評価	東京理科大学 先進工学部 マテリアル創成工学科	嘱託助教 池田 和久	100
無機・セラミックス材料	非熱的応用を活用した硫化物粉末の新規合成プロセスの開拓	東北大学 多元物質科学研究所 原子空間制御プロセス研究分野	講師 鈴木 一誓	100
	典型元素セラミックスの1 nmスケールによるナノエレクトライドの創出	東京大学 生産技術研究所 物質・環境系部門	講師 塚本 孝政	100
	磁性ナノ粒子の磁化減少に加えてゲルの体積変化を利用する感温性磁性流体の開発	名古屋大学 大学院工学研究科 マイクロ・ナノ機械理工学専攻	助教 岡 智絵美	100
有機・高分子材料	光駆動型ペプチドナノケージの創製	名古屋工業大学 大学院工学研究科 工学専攻	助教 松原 翔吾	100
	光エネルギーと有機光触媒を駆動力とする炭素-炭素結合形成反応の創製	岡山大学 異分野基礎科学研究所 有機合成化学	助教 田中 健太	100
	複雑構造体を用いた診断・治療のためのハイドロゲルアクチュエータの開発	東京農工大学 大学院工学研究院 先端機械システム工学部門	准教授 倉科 佑太	100
	アイオノマーとコロイド微粒子の複合化による自己修復性ひずみセンサーの創製	東京理科大学 理学部第一部 応用化学科	嘱託特別講師 岩田 直人	100

(b) 特別助成 : 鉄鋼・鋳鉄材料 50万円/年×3年間

(所属は研究助成応募時)

助成研究テーマ名	研究者		助成額 (万円)
【令和6年度採択】継続			
組織・組成傾斜材料を用いたハイスループット実験によるNi基単結晶超合金の再結晶感受性の高効率スクリーニング	物質・材料研究機構 構造材料研究センター 材料創製分野	研究員 宇多田 悟志	50

(2) 材料に関する研究者の国際交流に対する助成（定款 第4条(2)）

[令和7年度 研究者の国際交流助成事業]の応募を7月3日から開始し、7月31日に締切りましたが応募はありませんでした。

(3) 材料に関する研究集会等に対する助成（定款 第4条(3)）

[令和7年度 材料科学研究集会助成金]の応募を7月4日から開始し、7月31日に締切りました。応募があった以下の1件は助成に値するとの審議結果を、選考委員会(9月11日)の総意として、第58回理事会(9月25日)に答申しました。

理事会承認を得て、令和8年3月に助成を行いました。

(所属は研究集会助成応募時)

会議名		研究者		助成額 (万円)
材料物性	11th International Conference on Optical, Optoelectronic and Photonic Materials and Applications 2026 (ICOOPMA2026)	静岡大学 電子工学研究所長	青木徹 (実行委員長)	20

(4) その他目的を達成するために必要な事業（定款 第4条(4)）

令和7年度は「その他目的を達成するために必要な事業」はありませんでした。

II. 処務の概要

(1) 役員等に関する事項

令和8年3月31日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任(重任)年月日	担当業務	現職
理事長	非常勤	村上 元	令和7年6月16日	法人の業務の総理	(株)プロテリアルCTO 研究開発本部長兼グローバル 技術革新センター長
常務理事	常勤	宅見 武	令和7年6月16日	理事長の補佐および 日常事務	(株)プロテリアル 人事総務本部
理事	非常勤	池田 富樹	令和7年6月10日	法人の業務の議決 ならびに執行	中央大学教授
理事	非常勤	梅田 純子	令和7年6月10日	同	大阪大学教授
理事	非常勤	里 達雄	令和7年6月10日	同	東京科学大学名誉教授
理事	非常勤	杉本 諭	令和7年6月10日	同	東北大学特任教授
理事	非常勤	松尾 陽太郎	令和7年6月10日	同	東京科学大学名誉教授
監事	非常勤	藤野 譲	令和7年6月10日	財産状況、理事の業務 執行の監査	公認会計士
監事	非常勤	守屋 公博	令和7年6月10日	同	(株)プロテリアル 財務本部財務部長

(2) 職員等に関する事項

該当ありません。

(3) 会議等に関する事項

(i) 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
【第56回】 令和7年5月20日	<決議事項> 1 令和6年度の事業報告及び計算書類の承認 2 選考委員の選任 3 第21回評議員会の招集決定 <報告事項> 1 株式及び債券に関する報告 2 資金運用委員の任命 3 理事長、常務理事の職務執行状況報告	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決
【第57回】 令和7年6月16日	<決議事項> 1 理事長および常務理事の選定	決議の省略の方法による
【第58回】 令和7年9月25日	<決議事項> 1 第40回材料科学研究助成 一般助成テーマの承認 2 第40回材料科学研究助成 特別助成テーマの承認 3 令和7年度 研究集会助成の承認 4 評議員の選任に関する推薦 5 第22回評議員会の招集決定	決議の省略の方法による 決議の省略の方法による 決議の省略の方法による 決議の省略の方法による 決議の省略の方法による
【第59回】 令和8年3月10日	<決議事項> 1 令和8年度の事業計画及び予算書類の承認 <報告事項> 1 株式及び債券に関する報告 2 理事長、常務理事の職務執行状況報告	全会一致で承認・可決

(ii) 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
【第21回】 令和7年6月10日	<決議事項> 1 令和6年度の計算書類の承認 2 評議員及び理事、監事の選任 <報告事項> 1 令和6年度の事業報告 2 令和7年度の事業計画及び予算書類 3 選考委員の選任結果 4 株式及び債券に関する報告 5 資金運用委員の任命報告	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決
【第22回】 令和7年10月8日	<決議事項> 1 評議員の選任	決議の省略の方法による

(iii) 総会

該当ありません。

(4) 許可、認可、承認、証明等に関する事項

該当ありません。

(5) 契約に関する事項

該当ありません。

(6) 寄付金に関する事項

寄附の目的	寄附者	申込み金額(万円)	領収金額(万円)	備考
研究助成	(株)プロテリアル	500	500	

(7) 主務官庁からの連絡事項

該当ありません。

(8) その他重要事項

該当ありません。

令和7年度事業報告の附属明細書

令和7年度事業報告書の内容を補充する重要な事項はありません。